

# 学校評価総括評価表 計画表

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	評 価		学校関係者の 評価・意見	次年度への課題と 今後の改善方策
			評価指標の達成度	総合評価 (評定)		
基本的な生活習慣の確立を図り、望ましい校風を樹立する。 (挨拶の励行)	①挨拶を励行する。 ②出席率を向上させる。 ③個人面談を充実させる。	<b>評価指標</b> ①日常生活における挨拶を励行することで基本的な生活習慣を確立する。 ②さわやかで活力あふれる富東生を目指し、出席率を80%以上とする。 ③個人面談を実施し、生徒とコミュニケーションを図ることにより、生活習慣・学習状況等の把握に努める。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)		
		<b>活動計画</b> ①毎日の昇降口指導を実施し、生徒への声掛けを積極的に行う。 ②各学期毎に、個人面談週間を設定し実施する。	活動計画の実施状況	(所見)		
職業と学業を両立させるたくましい精神力と豊かな人間性を育成する。	①たくましい精神力の育成に向け健康相談・教育相談を充実させる。 ②関係諸機関との連携により、個々の生徒に応じた就労支援を行う。	<b>評価指標</b> ①課題の把握により、教職員の共通理解を図り、支援方針を立て解決を目指す。 ②就労生徒へのサポートを行い、職業と学業の両立を図る力を育成する。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)		
		<b>活動計画</b> ①職員室隣室を必要に応じて使用し、スクールカウンセラーと協同して支援にあたる。 ②関係諸機関と連携し、就労に関する情報の収集を行い、個々の生徒に応じた就労相談・職場訪問や開拓等を推進する。	活動計画の実施状況	(所見)		
生徒一人一人の基礎学力の向上と進路指導の徹底を図る。	①「漢字スキル学習」を中心に、基礎学力の向上を図る。 ②各種資格試験や検定試験にチャレンジさせ、知識・技能の向上を目指す。 ③ICT機器を有効に使用し、スキルアップを図る。	<b>評価指標</b> ①漢字スキル学習では、各自に応じたレベル別の課題に取り組み、40%以上の生徒が上のレベルに上がることを目指す。 ②各種資格試験や検定試験の受検者数30パーセント以上を目指す。 ③各授業でのICT機器の活用率20%以上を目標とする。	評価指標の達成度	総合評価 (評定)		
		<b>活動計画</b> ①個々に応じた指導を心掛け、毎日の「漢字スキル学習」に取り組み、丁寧に字を書く練習を行うと共に、各教科担当教員と協力し受検奨励及び対策を行う。 ②資格試験の勉強や予習・復習を意欲的に取り組めるようにプリント等を準備し、基礎学力の定着を図る。	活動計画の実施状況	(所見)		

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	評 価		学校関係者の 評価・意見	次年度への課題と 今後の改善方策
家庭や地域社会との連携のもとに生徒指導の充実強化に努め、安全指導の徹底を図る。	①安全教育の啓発を行うと共に、災害時の対応力を養う。 ②生徒の情報共有のための職員打合せを毎日実施し、個に応じた生徒指導を徹底する。	<b>評価指標</b> ①安全教育の授業や防災・避難訓練と心肺蘇生・AED講習をそれぞれ年間3回行う。 ②生徒の情報共有のための職員打合せを毎日2回行い、生徒一人一人の課題に応じて、教員全員で粘り強く指導にあたる。	<b>評価指標の達成度</b>	総合評価 (評定) ----- (所見)		
		<b>活動計画</b> ①年間計画に沿った安全教育や防災・避難訓練を通じて、災害に対する事前準備と、災害発生時の正しい対応力を身に付けさせる。 ②生徒の情報共有のための職員打合せを毎日実施し、様々な情報を共有することで、個に応じたきめ細やかな指導を行う。	<b>活動計画の実施状況</b>			
教育活動の全領域において人権教育の徹底を図る。	①いじめ等の問題行動の未然防止に努める。 ②人権講演会や職員研修を充実させる。	<b>評価指標</b> ①いじめ・悩みアンケートを年間3回、基本的生活習慣調査を年間1回、それぞれ実施し、それを基に面接を行うことで細かい対応をする。 ②人権講演会を年間2回実施し、人権講座等の研修会に全教職員が1回以上参加する。	<b>評価指標の達成度</b>	総合評価 (評定) ----- (所見)		
		<b>活動計画</b> ①各種アンケートを実施し、生徒の状況把握に努める。 ②研修受講後も意見交換をきめ細かに行う。	<b>活動計画の実施状況</b>			
生徒の個性と自主性を開発伸長させ、有為な社会人を育成する。	①地域の清掃ボランティア活動への参加を促す。 ②個性発揮の機会として、定通連の美術作品展や球技大会等への参加を奨励する。	<b>評価指標</b> ①清掃ボランティア活動を年間1回実施する。 ②定通連球技大会への参加を15%以上、美術作品展への出品数を20以上にし、様々な校外行事への参加率を55%以上とする。	<b>評価指標の達成度</b>	総合評価 (評定) ----- (所見)		
		<b>活動計画</b> ①地域の清掃活動へ参加することで地域社会に貢献し、社会への主体性と奉仕の精神を養う。 ②美術作品作りや球技大会の練習等について、各教科の教員にも協力を得る。	<b>活動計画の実施状況</b>			
教職員の資質向上と、教職員の働き方改革を推進する。	①様々な研修を受講し、各自のスキルや意欲の向上を図ると共に、会議やOJT等で共有を図る。	<b>評価指標</b> ①教員研修を様々な形態で20回以上実施することにより研究と修養に努め、教員の資質と専門性の向上を図る。	<b>評価指標の達成度</b>	総合評価 (評定) ----- (所見)		
		<b>活動計画</b> ①全教員が各研修を積極的に受講し、実践力を高める。 ①始業時と終業時の毎日2回の打合せやOJTにより、研究と修養に務める。	<b>活動計画の実施状況</b>			